平成２６年第３回（６月）瀬戸内市議会定例会

教育委員会行政報告

市長の一般行政報告に引き続き、教育委員会から行政報告をいたします。

学校教育において、今年度はＩＣＴ教育環境整備を実施します。学習面、校務面の両面から整備を実施し、教育環境を充実させたいと考えています。

さらに、体験型授業推進事業は拡充継続し、子どもたち一人ひとりの学ぶ意欲の向上を目指した授業づくりをさらに進めます。

続いて、学校教育と社会教育が連携した取り組みとして、地域の方々に学校の応援団になっていただく「学校支援地域本部」を、今年度は行幸小学校、裳掛小学校、牛窓東小学校の３校に設置するとともに、来年度の全小中学校設置に向けて一層の推進をしていきます。

社会教育においては、新瀬戸内市立図書館の整備を進めているところであり、完成に向けて着実に事業を進めていきたいと考えています。

以上を申し上げ、行政報告に移らせていただきます。

○　平成２５年度末　公立小中学校教職員人事異動について

２５年度末の教職員異動数は、転出・退任者の総合計４０名で昨年度より少ない異動となりました。しかし、校長人事では、退職校長が４名いたこともあり、７名が交代するという大規模な異動となりました。本市の学校教育の継続性と充実という観点から県教育委員会と調整し、民間出身の校長一人を含め各校に適任の校長が配置できたものと考えてい

ます。

平成２６年度末に向けての課題としては、教職員の男女比及び年齢バランスの改善を図るとともに、退職者の増加への対応があげられます。県教育委員会と連携し、今後とも適切な人事異動を行っていきたいと考えています。

○　学校力向上事業について

小中学校長の学校経営計画の実現を支援するため、平成２６年度より、学校力向上事業をスタートします。具体的には、学校長の裁量による校内研修等への講師招へいや教職員の研究会、研修会への参加が円滑に実施できるよう経費を予算の範囲内で全額補助するものです。

○　備前長船刀剣博物館の事業について

備前長船刀剣博物館では、平成２３年度から毎年夏休み期間に合わせて若者向けの刀剣展を開催しています。今年も７月１２日から９月１５日まで、「戦国無双の刀剣展」を開催する予定です。

展示内容は、戦国時代をモチーフにしたゲームである「戦国無双」とのコラボレーション企画で、登場する武将の武器を全日本刀匠会の刀匠が現実に即して、新たに９点製作され展覧します。その他、黒田官兵衛や徳川家康などの戦国武将にまつわる古い刀剣や甲冑、火縄銃などを借用展示し、実際の戦国時代のものと、ゲーム中の戦国ものとを見比べていただき、より歴史や伝統工芸に興味を持っていただくきっかけづくりになればと考えています。

平成２４年度に当館で初めて開催した「エヴァンゲリヲンと日本刀展」

がその後国内巡回を行い、累計３６万人を動員しました。今年度は外務省所管の独立行政法人である国際交流基金の事業として、欧州巡回展が始まり、現在フランス・パリにある日本文化会館にて４月３０日から６月２１日まで開催しています。その後スペインのマドリードにあるＡＢＣミュージアムで７月５日から９月２８日まで巡回します。これに博物館も展示作品の選定や展示などで協力し、日本刀文化の普及と刀剣界における備前長船を広め、刀剣界の活性化に繋がることを期待しています。５月５日にはフランス訪問中の安倍総理大臣も視察に訪れ観覧されました。

○　瀬戸内市立美術館の企画展について

美術館では、４月５日から２９日まで、「金澤翔子（かなざわしょうこ）展―期間限定特別展示 建仁寺蔵『風神雷神』―」を開催しました。ダウン症の女流書家として知られる金澤翔子さんの、瀬戸内市立美術館では２回目となる展覧会です。４月１９日には金澤さん親子による席上揮毫とトークショーのイベントを行い、３００人もの観客が翔子さんの迫力あるパフォーマンスとほほえましい親子のやり取りを見守りました。展覧会としては２，６００人を超える来館がありました。

５月３日から２５日には、「海外で活躍する作家シリーズ　山口敏郎（やまぐちとしろう）展」を開催しました。山口敏郎氏は瀬戸内市邑久町出身の造形作家で、現在スペインを拠点に活動しています。会場では、「花」という一個の生命体がたどる変容をテーマに、さまざまな素材・光・音楽によって表現したインスタレーション（展示空間全体を使った３次元的表現）作品などを展示しました。

５月３１日から７月２１日には､｢齋（さい） 正機（まさき）展～やさしい日常の風景～｣と題し､日本画家･齋 正機氏が描く心温まる親子の日常を描いた作品や、故郷である福島を舞台にした風景画、岡山をテーマに瀬戸内海や白桃を描いた作品などを紹介します。日本画、ドローイング(デッサン)、合わせて約１００点を展示するほか、６月８日には作家によるギャラリートーク、その内容を受けて６月２２日、７月１３日には学芸員による作品解説を行い、より作品に親しんでもらえる機会を鑑賞者に提供します。

○　新図書館整備状況について

新図書館整備については、昨年度末に実施設計が完了し、現在、工事請負にかかる入札の手続きを進めているところです。順調に行けば、今議会中に契約の議案を提出させていただきますので、その節はよろしくお願い申し上げます。

以上をもって、教育委員会の行政報告とさせていただきます。

平成２６年６月２日

瀬戸内市教育委員会

教育長　藤原　一成